

【第201回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	橘 慶一郎君	自民	理事	白須賀 貴樹君	自民
理事	池田 佳隆君	自民	理事	馳 浩君	自民
理事	田畑 裕明君	自民	理事	川内 博史君	立国社
理事	村井 英樹君	自民	理事	浮島 智子君	公明
理事	城井 崇君	立国社		安藤 裕君	自民
	青山 周平君	自民		上杉 謙太郎君	自民
	石川 昭政君	自民		大串 正樹君	自民
	小此木 八郎君	自民		神山 佐市君	自民
	上川 陽子君	自民		柴山 昌彦君	自民
	櫻田 義孝君	自民		谷川 弥一君	自民
	高木 啓君	自民		中村 裕之君	自民
	出畑 実君	自民		福井 照君	自民
	根本 幸典君	自民		古田 圭一君	自民
	船田 元君	自民		吉良 州司君	立国社
	宮路 拓馬君	自民		中川 正春君	立国社
	菊田 真紀子君	立国社		村上 史好君	立国社
	牧 義夫君	立国社		吉川 元君	立国社
	山本 和嘉子君	立国社		高木 陽介君	公明
	笠 浩史君	立国社		畑野 君枝君	共産
	鰐淵 洋子君	公明			
	森 夏枝君	維新			

(2) 議案審査

付託された議案は、内閣提出法律案3件及び議員提出法律案5件（うち継続審査3件）で、審査の概況は、次のとおりである。

文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案（内閣提出第19号）

○ 要旨

文化及び観光の振興並びに地域の活性化を図ることを目的として、文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光を推進するため、主務大臣による基本方針の策定並びに拠点計画及び地域計画の認定、当該認定を受けた計画に基づく事業に対する特別の措置等について定めるもの

○ 審査結果

可決

○ 審査経過

提出日	衆議院	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 2. 7	3. 17	3. 17	3. 24	3. 25	3. 26 可決	文教科学 4. 7 可決 (附)	4. 10 可決	4. 17 法18号
		3. 18	3. 25	(賛-自民・公明・維新) (欠-立国社・共産)				

著作権法及びプログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第49号）

○ 要旨

著作物等の公正な利用及び著作権等の適切な保護を目的として、インターネット上の海賊版対策の強化に係る措置及び写り込みに係る権利制限規定の対象範囲の拡大等に係る措置を講ずるとともに、プログラムの著作物に係る登録制度の整備に係る措置を講ずるもの

○ 参考人からの意見の聴取

○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 3. 10								5. 14
		5. 15						

平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出第56号）

○ 要旨

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の開催を2021（令和3）年に延期することに伴い、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部の設置期限を延長し、同年における国民の祝日に関する法律の特例を定めるとともに、外国の大会関係者等の非課税措置を延長する等の措置を講ずるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 5. 29								6. 16

青少年自然体験活動等の推進に関する法律案（遠藤利明君外8名提出、第198回国会衆法第20号）

○ 要旨

青少年自然体験活動等を推進し、もって我が国の活力の向上に寄与するため、その推進に関し、基本理念を定め、及び国の責務等を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 元. 6. 13)					2. 1. 20			6. 17 閉会中審査

独立行政法人大学入試センター法の一部を改正する法律案（川内博史君外 5 名提出、第200回国会衆法第 5 号）

○ 要旨

大学に入学を志願する者の高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的として大学が共同して実施することとする試験は、多肢選択式によることとするもの

○ 審査結果

撤回許可

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 元. 11. 14)					2. 1. 20		3. 6 撤回許可	

大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案（城井崇君外 6 名提出、第200回国会衆法第10号）

○ 要旨

大学等における修学の支援において、配偶者と死別又は離婚した後婚姻をしていない者、未婚のまま父又は母となった者で現に婚姻をしていないもの等により生計を維持する学生等が置かれている経済的な状況を踏まえるとともに、これらの学生等の間に不均衡が生じないよう配慮を義務付けるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 元. 12. 4)					2. 1. 20			6. 17 閉会中審査

独立行政法人大学入試センター法の一部を改正する法律案（川内博史君外5名提出、衆法第4号）

○ 要旨

大学に入学を志願する者の高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的として大学が共同して実施することとする試験は多肢選択式によることとするとともに、当該試験の枠組みにおいては民間試験等の活用を行わないこととするもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
		提案理由						
令和 2. 3. 5		6. 16			6. 17 閉会中審査			

新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための学生等の支援等に関する特別措置法案（川内博史君外5名提出、衆法第14号）

○ 要旨

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置が学生等の修学等に及ぼす影響の緩和を図るため、大学等における授業料の減免に要する費用の支弁その他の学生等の支援等に関する特別の措置について定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
		提案理由						
令和 2. 5. 11		6. 16			6. 17 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑及び視察が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため小・中・高等学校等に全国一斉臨時休業を要請した根拠及び学校再開に当たっての基準
- ・ ICTを活用したオンライン学習のための環境整備の必要性及び進捗状況
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休業中の特別支援学校における児童生徒の受入れ状況及び文部科学省の支援策
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により困窮する学生に対する文部科学省の支援策
- ・ 9月入学・新学期制度の検討状況

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のためスポーツ・文化行事を中止・延期する主催者の損失に対する補償の必要性
- ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に対する新型コロナウイルス感染症の影響

(閉会中審査)

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている学校現場に対する教職員の加配等の支援の必要性
- ・ G o T o トラベル事業における東京都発着の修学旅行の取扱い及び新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた修学旅行の実施の在り方
- ・ 「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2020」で掲げられた少人数学級編成を実現する必要性
- ・ わいせつ行為等により教員免許状が失効した教員が教員免許状を再取得できないようにするために教育職員免許法を改正する必要性

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 2. 5. 20	一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構代表理事	後藤 健郎君	著作権法及びプログラムの著作物に係る登録の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）
	出版広報センター副センター長 株式会社集英社代表取締役社長	堀内 丸恵君	
	弁護士	福井 健策君	

(5) 視察

視察日	視察地名	視 察 目 的	視察委員
(閉会中) 令和 2. 7. 14	東京都（渋谷区）	文部科学行政に関する実情調査	7人



渋谷区立千駄谷小学校（東京都渋谷区）



渋谷区立笹塚中学校（東京都渋谷区）

【第202回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	橘 慶一郎君	自民	理事	白須賀 貴樹君	自民
理事	池田 佳隆君	自民	理事	馳 浩君	自民
理事	田畑 裕明君	自民	理事	川内 博史君	立国社
理事	村井 英樹君	自民	理事	浮島 智子君	公明
理事	城井 崇君	立国社		安藤 裕君	自民
	青山 周平君	自民		上杉 謙太郎君	自民
	石川 昭政君	自民		大串 正樹君	自民
	尾身 朝子君	自民		櫻田 義孝君	自民
	神山 佐市君	自民		高木 啓君	自民
	柴山 昌彦君	自民		出畑 実君	自民
	谷川 弥一君	自民		根本 幸典君	自民
	中村 裕之君	自民		船田 元君	自民
	福井 照君	自民		三谷 英弘君	自民
	古田 圭一君	自民		吉良 州司君	立国社
	義家 弘介君	自民		中川 正春君	立国社
	菊田 真紀子君	立国社		村上 史好君	立国社
	牧 義夫君	立国社		吉川 元君	立国社
	山本 和嘉子君	立国社		高木 陽介君	公明
	笠 浩史君	立国社		畑野 君枝君	共産
	鰐淵 洋子君	公明			
	森 夏枝君	維新			

(2) 議案審査

付託された議案は、内閣提出法律案1件（継続審査）及び議員提出法律案4件（継続審査）で、審査の概況は、次のとおりである。

平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、第201回国会閣法第56号）

○ 要旨

（第201回国会参照）

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果		
(令和 2. 5. 29)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

青少年自然体験活動等の推進に関する法律案（遠藤利明君外 8 名提出、第198回国会衆法第20号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
		提案理由						
(令和 元. 6. 13)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案（城井崇君外 6 名提出、第200回国会衆法第10号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
		提案理由						
(令和 元. 12. 4)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

独立行政法人大学入試センター法の一部を改正する法律案（川内博史君外 5 名提出、第201回国会衆法第 4 号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
		提案理由						
(令和 2. 3. 5)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための学生等の支援等に関する特別措置法案
(川内博史君外5名提出、第201回国会衆法第14号)

- 要旨
(第201回国会参照)
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会		衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
		提案理由						
(令和 2. 5. 11)		2. 9. 16			9. 18 閉会中審査			

【第203回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	左藤	章君	自民	理事	池田	住隆君	自民
理事	青山	周平君	自民	理事	白須賀	貴樹君	自民
理事	小渕	優子君	自民	理事	菊田	真紀子君	立民
理事	原田	憲治君	自民	理事	浮島	智子君	公明
理事	牧	義夫君	立民		石川	昭政君	自民
	安藤	裕君	自民		尾身	朝子君	自民
	上杉	謙太郎君	自民		神山	佐市君	自民
	大串	正樹君	自民		繫本	護君	自民
	櫻田	義孝君	自民		谷川	弥一君	自民
	柴山	昌彦君	自民		丹羽	秀樹君	自民
	中村	裕之君	自民		馳	浩君	自民
	根本	幸典君	自民		船田	元君	自民
	福井	照君	自民		三谷	英弘君	自民
	古田	圭一君	自民		吉良	州司君	立民
	山本	ともひろ君	自民		寺田	学君	立民
	下条	みつ君	立民		谷田川	元君	立民
	中川	正春君	立民		吉川	元君	立民
	山内	康一君	立民		古屋	範子君	公明
	笠	浩史君	立民		畑野	君枝君	共産
	鰐淵	洋子君	公明				
	藤田	文武君	維新				

(2) 議案審査等

付託された議案は、内閣提出法律案1件（継続審査）及び議員提出法律案4件（継続審査）、委員会提出法律案は1件で、審査等の概況は、次のとおりである。

平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、第201回国会閣法第56号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
可決（附帯決議が付された。）
- 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	議決日 結果	
(令和 2. 5. 29)		2. 10. 26	11. 18	11. 18 可決(多) (賛-自民・立民・公明・ 維新) (反-共産) (附)	11. 19 可決	文教科学 11. 26 可決 (附)	11. 27 可決	12. 4 法68号
		11. 13						

青少年自然体験活動等の推進に関する法律案（遠藤利明君外8名提出、第198回国会衆法第20号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果		
		提案理由							
(令和 元. 6. 13)		2. 10. 26			12. 4 閉会中審査				

大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案（城井崇君外5名提出、第200回国会衆法第10号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果		
		提案理由							
(令和 元. 12. 4)		2. 10. 26			12. 4 閉会中審査				

独立行政法人大学入試センター法の一部を改正する法律案（川内博史君外5名提出、第201回国会衆法第4号）

- 要旨
（第201回国会参照）
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院		衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
	趣旨説明	付託日	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果		
		提案理由							
(令和 2. 3. 5)		2. 10. 26			12. 4 閉会中審査				

新型コロナウイルス感染症等の影響に対応するための学生等の支援等に関する特別措置法案
(川内博史君外5名提出、第201回国会衆法第14号)

- 要旨
(第201回国会参照)
- 審査結果
継続審査
- 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
(令和 2. 3. 5)		2. 10. 26			12. 4 閉会中審査			

スポーツ振興投票の実施等に関する法律及び独立行政法人日本スポーツ振興センター法の一部
を改正する法律案 (文部科学委員長提出、衆法第6号)

- 要旨
スポーツを支える者の協力の下にスポーツを行う者の心身の健康の保持増進等を図るため、スポーツ振興投票（いわゆるtoto）の対象競技へのバスケットボールの追加、単一試合投票及び順位予想投票の導入、スポーツ振興投票の収益の使途の拡大（冷暖房・照明設備等の整備、大規模災害又は感染症等が発生した場合の支援）を行うもの
- 結果
成案・提出決定
- 審査経過

提出日	衆議院 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議	参・委員会	参・本会議	公布日 番 号
		付託日 提案理由	質疑	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	議決日 結 果	
令和 2. 11. 20			11. 20(類)	11. 20 成案・提出決定(多) (賛-自民・立民・公明・ 維新) (反-共産)	11. 24 可決	文教科学 12. 1 可決 (附)	12. 2 可決	12. 9 法71号

(3) 国政調査

国政調査では、質疑及び決議が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

- 主な質疑内容
 - ・ 少人数学級の実現に向けた検討状況及び文部科学大臣の決意
 - ・ タブレット端末の配備状況やICTを活用したオンライン学習の実施状況などGIGAスクール構想の進捗状況
 - ・ デジタル教科書の導入に係る方針及び費用負担の在り方
 - ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮している学生に対する文部科学省の支援策
 - ・ 文化芸術活動の継続支援事業の実施状況及び拡充の必要性
 - ・ 2050年温室効果ガス排出実質ゼロ（カーボンニュートラル）目標に係る文部科学省の

役割及び基盤研究等の取組状況

(4) 決議

決議は1件で、その内容は次のとおりである。

スポーツ振興投票の実施等に関する件（令和2.11.20）

我が国においては、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控える等、スポーツ振興に対する機運が高まっており、オリンピック・パラリンピックのレガシーとして「スポーツ立国」を実現するための方策を実現できる、中長期的な視点に立った財源を確保することが求められている。他方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、スポーツ大会等の中止・延期、スポーツ施設の閉鎖により運動の機会が失われる等、スポーツ界は深刻な危機に直面している。

このような状況を踏まえ、スポーツを愛好する国民一人ひとりの自発的な寄附によってスポーツを支えるというスポーツ振興投票制度の強化を図り、感染症対策も含めた迅速な支援を実施するため、スポーツ振興投票の対象の追加、単一試合投票及び順位予想投票の導入、収益の用途の拡大等を主な内容とするスポーツ振興投票の実施等に関する法律等を改正する法律案を起草する運びとなった。

政府は、「スポーツ振興投票の実施等に関する法律及び独立行政法人日本スポーツ振興センター法の一部を改正する法律」の施行に当たり、次の事項に留意し、その運用について万全を期すべきである。

- 1 スポーツ振興投票の寄附的な性格について理解の促進を図り、売上の向上に努めるとともに、スポーツ振興のための予算措置について、今後もなお一層その充実を図ること。
- 2 独立行政法人日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興投票対象試合開催機構（以下「機構」という。）の業務に要する費用に係る支援の一部について、機構からチームを保有する社員に対して、一の試合を対象とするスポーツ振興投票（以下「単一試合投票」という。）のチームごとの売上が踏まえて配分することができるよう、機構に対して必要な規程の整備を促すこと。
- 3 海外リーグの試合については、単一試合投票の導入当初においては、対象として指定しないこととし、単一試合投票の実施状況や購入者に対する影響等を踏まえて、単一試合投票の対象とすることについて検討を行うこと。
- 4 スポーツ振興投票の公正な運営を確保するため、機構に対して、チームの選手、監督及びコーチ並びに審判員等に対する不正行為の防止等に係る研修の充実、アンチドーピング活動の充実、相談窓口の整備及び周知等に取り組むことを通じてスポーツ・インテグリティの向上を図るよう促すこと。
- 5 単一試合投票について、特定の結果に極めて多数の投票が集中するなど、通常想定されない投票が行われた場合、独立行政法人日本スポーツ振興センターにおいてこれを探知し、機構と情報共有を図る仕組みを構築すること。
- 6 単一試合投票について、過去の試合結果等に基づき、当せん倍率が過度に高くない投票パターンを設定するよう留意すること。

右決議する。